

## ごあいさつ

平素より私ども鳥取銀行に対しまして格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、当行の平成26年9月期の決算概要や最近の取組みなどについてご紹介する「とりぎん通信／2014中間期ミニディスクロージャー誌」を発刊いたしました。ご高覧のうえ、ご参考にしていただければ幸いです。

さて、今年度上半期は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあり、個人消費や生産で弱い動きがみられたものの、企業業績の回復等を背景とした設備投資の増加が続いたほか、雇用・所得環境の改善が下支えとなって緩やかな回復基調が続きました。海外経済においては、米国で堅調な経済指標のもと景気回復が継続し、欧州では債務問題等の懸念材料が存在するものの、総じて持ち直しの動きが続きました。一方で、中国や新興国経済の成長が鈍化しているほか、米国の金融緩和縮小による影響など先行きについては、不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当行では平成24年4月より、中期経営計画「考動と開革24-26」に取り組んでおります。この計画では、急速なグローバル化や高齢化など、地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供していくことにより、「地域と共に新たな時代を切り拓く銀行」を目指してまいります。

今後とも皆さまの信頼とご期待にお応えできるよう全役職員が一丸となって努力してまいりますので、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

取締役頭取 宮崎 正彦



## CONTENTS

ごあいさつ	P1	特集 女性の活躍を目指して	P9
中期経営計画「考動と開革24-26」	P2	とりぎんのネットワーク	P10
特集 考えてみよう相続	P3	地域の皆さまとともに	P11
特集 大切な財産を守るために! 防げ金融犯罪!!	P5	とりぎんの「いま」(平成26年度中間決算のご報告)	P12
特集 海外進出支援の取組み	P7	株主の皆さまへ	裏表紙

## 中期経営計画

# 考動と開革 24-26

<計画期間：平成24年4月～平成27年3月>

目指す姿 >>>

## 地域と共に新たな時代を切り拓く銀行

急速なグローバル化や高齢化など地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供し、地域と共に新たな時代を切り拓く銀行を目指します。

### 基本方針

お客さま志向に徹した金融サービスの提供  
きめ細かいコンサルティング機能の発揮  
ふるさと価値の創造

### 行動方針

信頼と笑顔  
地域に感謝 Move your heart

### 基本戦略

#### ゆるぎない営業基盤の構築

- 営業人員の増員と資質向上による現場力の強化
- 地域密着型金融の更なる実践
- 個人リテールビジネスの強化

#### 経営効率の向上

- 新システム活用による業務効率化
- 本部スリム化と店舗再整備による経営資源の戦略的再配置
- 抜本的なコスト見直し

#### とりぎんブランドの確立

- ユニークな店舗展開と商品・サービスの充実
- 効果的な広告宣伝・広報活動の展開
- 地域社会への貢献と環境保全に関する活動
- ホスピタリティの向上とバリアフリーの推進

#### 人財力の強化

- 女性行員やパートナーの活躍機会拡大
- コンサルティング能力の向上・発揮
- モチベーションの向上

#### 『規律ある組織』の形成

- 強固なコンプライアンス態勢の構築
- 高度なリスク管理態勢の整備
- 決めたことをやり抜く実行力の向上

計数目標 (平成26年度)	コア業務純益 30億円以上	本体行員数 675人程度	不良債権比率 2%台	総預かり資産残高 1兆円以上
------------------	------------------	-----------------	---------------	-------------------